



女性が活躍できる場を

北秋田建設業協会 女性部会「わかば」誕生

北秋田建設業協会(北林一成会長)に加盟する建設会社で働く女性技術者でつくる建設女子部会「わかば」が発足した。北秋田市の協会事務所で5日、設立総会が開かれ、事業計画や役員などを決めた。将来的には女性技術者による現場見学会など行う計画。初代会長に就任した阜山優子さん(秋田土建)は「女性が活躍できる環境づくりなどに取り組みたい」と話した。

建設業で働く女性が増加するなか、一人一人が輝き活躍できる環境を整備を進める。建設女子部会の発足を祝って記念撮影する関係者(北秋田建設業協会)

る」などと述べた。続いて議事に入り会則、2018年度の事業計画と予算を承認、役員を決めた。女子部会の愛称についても協議し

「わかば」と決定した。女性の技術者や技能者によるモデル工事現場の見学会や高校生との意見交換の開催などを計画している。

阜山会長は「結婚や育児などで離れる女性も多く、そのような女性たちが働き続けることができるような環境整備などに取り組み、女性が活躍できる場をつくっていききたい。メンバーの力を合わせて

活動を盛り上げていきたい」などと抱負を話していた。役員は次の通り。

- ▽名誉会長 澤口美恵子(協会副会長) ▽会長 阜山優子(秋田土建) ▽副会長 松岡智美(津谷組) ▽幹事 藤田真由美(佐藤庫組) 阿部夏実(花岡土建) ▽監事 伊藤繁子(伊藤建設) 佐藤洋子(芳賀工務店)

できる職場環境の整備を進めるとともに、地域の建設業で活躍する女性の姿を広く発信し、業界全体の活性化や魅力の向上を図ることが狙い。女性技術者を中心に設立に向けて協議を重ねていた。発足時の会員は11人。

設立総会で協会の北林会長は「それぞれの会社で技術者として活躍する皆さんの熱意により設立にこぎ着けることができた。女性の活躍は個々の職場環境の向上はもとより、業界全体の働き方改革にもつながるものと期待してい